

2025 年度第 10 回教育研究評議会議事録

日 時：2026 年 2 月 20 日（金）午後 1 時 07 分～3 時 00 分

場 所：本部棟 2 階会議室 1

出席者：前田議長（学長）、永山委員（副学長）、卜部委員（副学長、国際センター長、教育基盤センター長）、金森委員（事務局長）、大庭委員（国際学部長）、吉田委員（芸術学部長）、大芝委員（広島平和研究所長）、高野委員（附属図書館長）、市原委員（情報統括センター長、大学評価・IR センター長、情報担当副理事）、前田委員（芸術資料館長、教育支援担当副理事）、田村委員（地域共創センター長、研究推進担当副理事）、西委員（キャリアセンター長）、中村委員（心と身体の相談センター長、学生支援担当副理事）、鷹野委員（入学者選抜担当副理事）、森田委員（教育推進担当副理事）、大場委員（国際担当副理事、国際学部副学部長）、内田委員（情報科学研究科副研究科長）、笠原委員（芸術学部副学部長）

欠席者：石光委員（情報科学研究科長）、永井委員（広島平和研究所副所長）

1 議事

【報告事項】

(1) 副学部長等候補者の選考について

次期国際学部副学部長候補者に板谷大世准教授及び大庭千恵子教授が、次期芸術学部副学部長候補者に田中圭介教授及び志水児王教授が、次期広島平和研究所副所長候補者に沖村理史教授が選考されたことについて、事務局から資料 1 により報告があった。

(2) 分野横断的取組の可視化によるダイバーシティ推進について

ダイバーシティ・ワーキンググループが今年度行ってきた教職員のワーク・ライフ・バランス及びジェンダー平等に関する取組や、多様な学生の受け入れに向けた今後の取組の方向性について、高野委員から資料 2 により報告があった。また、本学の特長や入試広報等の観点を踏まえながら意見交換を行った。

【審議事項】

(1) 全学における研究倫理教育の実施について

「公立大学法人広島市立大学における公的研究費の管理・監査及び研究活動における不正行為への対応に係る取扱方針」や「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」（平成 26 年文部科学大臣決定）に則り、より徹底した研究倫理教育を実施する一環として、2026 年度以降、大学院において e ラーニングプログラム「eAPRIN」を受講必須とすることについて、事務局から資料 3 により説明があり、原案どおり承認された。

(2) 2025 年度学生表彰候補者の再審議について

2025 年度学生表彰候補者の再審議について、卜部委員から資料 4 により説明があり、推薦方法や審査基準等について質疑応答及び討議の上、1 月 28 日開催の第 9 回教育研究評議会において承認されたもののうち学生顕彰個人 3 件を取り下げ、学長奨励賞団体 1 件を学生顕彰へ区分変更することとし、また、学長奨励賞個人 1 件が追加承認された。

(3) 名誉教授の選考について

国際学部、情報科学研究科、芸術学部及び広島平和研究所から推薦があった名誉教授の称号を授与する者計 4 名について、事務局等から資料 5 により説明があった後、投票の上、原案どおり承認された。

2 会議資料

(1) 副学部長等候補者の選考について

(2) 分野横断的取組の可視化によるダイバーシティ推進について

(3) 全学における研究倫理教育の実施について

(4) 2025 年度学生表彰候補者の再審議について

(5) 名誉教授の選考について